



カトリック 小田原教会からの お知らせ

2020年1月号 No.117

小田原教会の守護聖人・幼いイエスの聖テレジア

12月30日発行

〒250-0011 小田原市栄町 4-6-5

TEL 0465-22-2590 FAX 0465-22-3522



1月 ちょっと一言

主任司祭 鵜飼好一

主のご降誕と新年おめでとうございます。

わたしたちは新しい年を迎えて、未来に向かってまた新しい一歩を踏み出します。主のご降誕の記念を通して、わたしたちは新しい力をいただきました。福音によってキリストに結ばれているわたしたちは主の恵みに支えられ、聖霊の照らしと愛する力をいただいたのです。勇気を持って主と共に歩んでいきましょう。

昨年は記念すべき年でした。小田原教会の140周年を祝いました。また、38年ぶりに教皇さまをお迎えしました。小教区としても、個々人としても記憶に残る年ではなかったでしょうか。いただいたお恵みをしっかりと受け止めて、それが実りをもたらすものになるように努めたいと思います。福音に生きるために何を大切にしなければならぬか問われる年でした。

わたしたちキリスト者は常に神の国の完成に向かって歩んでいます。「主よ、来てください」と祈りながら、主の救いのみ業の協力者としてこの世に遣わされています。救いは主においてすべてが一つになるとき完成します。教皇さまはいのちの大切さを強調すると共に神が造られたこの世界はすべてが密接に結ばれている一つの世界であることを強調されました。いのちを大切にするためにはこの世界の秩序を狂わせるような利

己的な利潤を追求する態度や考えを改めなければなりません。「共に生きる」「互いに支え合っている」感覚を失わないようにしましょう。

一人ひとりの力は小さくても、その力を合わせると大きくなります。しかし、どうしたら合わせることができるのでしょうか。「まず神の国とその義を求めなさい」と言われています。すべての人が神の愛を知り、神の御心を行うことを求める時、一つになるでしょう。

わたしたちはキリストにおいて一つであると信じています。愛は一つにする力です。信仰と愛に生きるならわたしたちは一つになるのです。聖霊の働きがその恵みをもたらします。わたしたちが新たな年を迎えて、神の恵みである信仰・希望・愛のうちに成長し、主における豊かないのちの交わりを生きることができるよう…。



【教会委員長より】

新年おめでとうございます。去年は沢山のご協力いただき、ありがとうございました。今年もどうぞよろしくお願い致します。私達一人一人が信仰の喜びに満ちた活気ある教会となれますように。子供達の日曜学校が再開されますように。障害者や困難の中に居る人に寄り添える教会となれますように。環境にやさしい教会となれますように。



【典礼部】 祈る力を育てる部門

★12月15日（日）ミサ後 2019年待降節黙想会
指導司祭：柳田敏洋神父様
（イエズス会霊性センター所長）黙想会・食事会・ゆるしの秘跡のスケジュールで、とても有意義な良い時を過ごせた一日だった。



- ★1月1日（元日） 11:00
神の母聖マリア 祝日ミサ
- ★1月5日（日） 10:00
主の公現ミサ（ミサ後、馬小屋撤去）
- ★1月19日（日） 10:00
ミサ中 新成人の祝福
- ★1月19日（日） 14:00～ 第6地区典礼部会
- ★1月26日（日） 11:30～ 第8回典礼部会
- ★【典礼部輪番担当】 1月～3月
宮久保秀一・笠原智子が担当します。
よろしくお願いします。

【宣教部】 信仰を伝える力を育てる部門

★小田原教会だより 第78号を22日に発行しました。まだ受け取っていない方はチェック表にお名前を記入の上、お持ち帰りください。

★新着図書紹介★

マリア学院、図書コーナーの図書として、最近の出版物から下記の図書を架蔵しました。



- ・教皇フランシスコ 使徒的勧告 喜びに喜べ
- ・森 一弘 教皇フランシスコの「いのちの言葉」
- ・田中 昇 訳編 教会法から見直すカトリック生活
- ・小笠原 優 キリスト教信仰のエッセンスを学ぶ
- ・越前喜六 編著 愛
- ・越前喜六 編著 癒し
- ・オリエンズ宗教研究所編 信仰を求める人とともに
- ・オリエンズ宗教研究所編第2版 典礼奉仕への招き
- ・オリエンズ宗教研究所編 初代教会と使徒たちの宣教
- ・京都司教区聖書委員会 使徒言行録を読む（聖書講座シリーズ14）
- ・来住英俊 福音書の中にイエスを「見る」祈り
- ・カトリック中央協議会 カトリック教会情報ハンドブック2020
- ・カトリック中央協議会 2020年度教会暦と聖書朗読

【福祉部】 神の愛を証する力を育てる部門

★炊きだしが始まりました。多くの寄付を頂きありがとうございます。

1月は5日と26日です。よろしくお願いします。

また現場で活動を手伝っていただける男性の方を募集しています。

炊き出し



★パパさまのお好きなマテ茶を飲みながら長崎・広島・東京でのメッセージを味わってみませんか

日時：1月12日（日）ミサ後

場所：マリア学院2階

小田原教会 ピース9の会

【総務部・庶務】

「小田原教会の連絡網としてE-mail連絡網を試行することになりました。

当面は電話連絡網との併用となりますが、E-mailでの連絡を希望される方はマリア学院に希望届用紙が置いてありますので、注意事項を確認した上で教会委員まで記入後に提出してください。

【ロザリオ会】

★スモールバザーの報告

10月27日（日）ミサ後～スモールバザー

12月1日（日）ミサ後～ミニバザーを信徒のみなさんのご協力により、開催することができました。

本当にありがとうございました。

感謝申し上げます。

★1月3日（金）ミサはありますが定例会はお休みです。

★1月19日（日）餅つき新年会

餅つきを体験してできたてのお餅を食べましょう。

ミサ後にふるって参加しましょう。



パーティ当番はAグループです。
よろしくお願いします。

【ヨゼフ会・ロザリオ会 合同開催】

12月15日（日）マリア学院で教会ファミリーの「忘年の交わり会」の集いを開催しました。鵜飼神父さま、ロザリオ会から17名、そしてヨゼフ会から9名が参加し、短い時間でしたがイエズス会の柳田神父さまも一緒に歓談されて、小田原宣教140周年の一年間を振り返りながら、楽しい交わりの時間となりました。心のこもったお手製の食べ物とたくさんのピッツアを美味しくいただいて、皆さんに帰りのお土産付きの忘年の交わりパーティーとなりました。

当日のご参加と会場のお手伝いをありがとうございました。

〈アシストホーンに関して〉

教会ミサをよりクリアな音声で聞くことができるようにと、小田原教会に嬉しいクリスマス・プレゼントがありました。赤外線補聴システムのアシストホーンです。アシストホーンは、高音質で低雑音の赤外線使用で、ストレスなく音声をはっきりと伝達する利点があります。アシストホーンを経験された方からは、聖書朗読や神父さまの説教が1対1で対話をしているような感覚で聞こえてくると、とても好評です。ミサへの集中力が高まることから、聴覚に問題のない人にもアシストホーンを活用できるユニバーサル仕様です。聞こえの違いは明らかです。アシストホーンの欠点は、ミサ中に居眠りができなくなることでしょうか。

教会では、レシーバーとヘッドセットをビニールケースに入れて、5台のアシストホーンを用意しています。使用方法是簡単です。緑色のダイヤルを回してスイッチを入れ、聴きやすいレベルに音量を調節してください。レシーバーの受信面となる小田原教会の文字のある方を前方に向けて、首から下げるか胸ポケットに入れてご使用ください。使用後は、必ずスイッチをオフにして、ビニールケースに入れてお戻しください。そして、アシストホーンが気に入ったからといって、自宅に持ち帰らないようにお願いします。

是非、アシストホーンを体験してみてください。